様式1

鼡径ヘルニア根治術の入院から退院までの流れ

ID：@{Patient.ID}　　氏名：@{Patient.Name}　様

	入院前	入院日	手術当日　手術前	手術当日　手術後	術後1日目　退院日
月日	／	／		／	／
治療 処置 検査等	・予防接種は手術の1ヶ月前から避けてください ・家族の方で感染症があれば早めに伝えてください ・38度以上の発熱があれば病院へ連絡ください	<準備していただくもの> バスタオル1枚 パンツ1枚 または、紙おむつ1枚 	・朝浣腸をします ・手術に出る前にトイレを済ませ、手術衣に着替えます	・手術後しばらく点滴があります ・夕方、抗生剤の注射をします ・異常がなければ、夕方の抗生剤の注射のあと、点滴を抜きます ・痛みが強い時は、痛み止めのお薬を使います ・吐き気や嘔吐があれば、すぐに顔を横向きにして看護師に知らせて下さい ・傷口のシールが汚染したり、剥がれている場合、シールを交換します 	・朝、医師が傷の処置をおこないます
		・身長、体重の測定 ・検温			
食事		・普通食が出ます 	・医師の指示の時間より絶食です ・決められた時間まで水とお茶のみ飲むことができます ・指示の時間より絶飲食になります ・ミルク・母乳を飲まれるお子さんは、最後の授乳時間に看護師が声をかけます	・手術後3時間したら水分(水やお茶)がとれます ・牛乳・100%果汁ジュース・炭酸飲料は嘔吐しやすいので飲まないようにしましょう ・水分がとれ、嘔吐がなければ、食べやすいもの(ゼリーやプリンなど)を補食されてもかまいません ・夕食から普通食が食べられます ・ミルク・母乳を飲まれるお子さんは、手術後3時間したらソリタ水を飲めます ・ソリタ水を飲んでも嘔吐がなければ、様子をみてミルクや母乳を飲むことができます	・普通食が出ます
薬	・内服している薬があれば持参してください				
安静度		・特に制限はありません		・手術後はしっかり麻酔が覚めるまでは枕はできません ・手術のあと抱っこする時は足を閉じた状態で抱っこしてあげて下さい ・なるべくベットの上で安静にすごして下さい	・足を開いてまたがる遊びや乗り物で遊ばないように気をつけてください ・ベルトがあたるベビーカーやチャイルドシートはおすすめできません ・痛がらなければ通常通りの抱っこしてもかまいません
排泄				・手術後の状態によって、トイレ歩行ができます ・手術後初めての歩行の時は看護師をお呼び下さい ・オムツの場合、傷口のテープが尿により剥がれやすくなるので、早めにオムツを替えて下さい	
清潔		・入院前に入浴をすませておきましょう			
説明	・履物は足にあったもので、脱げにくいもの履いてください。また全面ゴム製サンダル(クロックス等)はつまづきやすいため控えてください。	<看護からの説明> ・病棟案内・入院までの経過・症状について ・手術前後の流れについて <主治医からの説明> <麻酔科医の診察> ・麻酔について ・絶飲食について <手術室看護師の訪問> 	<手術後に起こりやすい症状> ・傷の痛みや、吐き気などの症状があるようでしたら、早めにお知らせ下さい 	<退院後の生活について>　・医師より次回受診日について説明があります ・次回受診日までは入浴はできません。からだを拭いてあげて下さい ・退院後は足を開く乗り物遊びや激しい運動は禁止です ・通園・通学は医師に相談して下さい ・予防接種は、手術後1ヶ月経過してから受けて下さい ・傷口の処置は次回受診まで行って下さい ・発熱や傷口の腫れ、発赤・排尿時の痛みなど、異常があれば病院にご連絡下さい ・傷口のテープは次回受診までそのままにして下さい。テープが剥がれたり、便でテープの中が汚染した場合は市販の消毒薬で消毒し、絆創膏を貼って下さい 連絡先：平日8：30～17：00　082－254－1818　小児科外来 休日および上記以外の時間帯　082－254－1818　東7病棟	＊入院費用について＊ ・乳児医療の状況で異なります 別紙手術費用概算表を参考にして下さい。詳しい金額については病棟クラークにお尋ね下さい ・土日・祝日の退院の場合、次回受診日にお支払いいただきます ・請求書を郵送することを希望される場

県立広島病院　小児外科　　電話　082-254-1818（代表）